

性的マイノリティについて知っていますか？

知っておきたい基礎知識 「性の多様性」

人の性のあり方について考えたことはありますか。

「LGBTQ」と呼ばれる性的マイノリティの方は、大人だけでなく子どもも含めて、様々な場面で戸惑ったり、本音を言えないなど、居心地の悪さを感じています。周りの理解が進めばみんなが安心して暮らせるようになります。はじめの一步、この機会に一緒に学びましょう！

日時 令和5年2月8日(水)
午後6時～8時

場所 三鷹市市民協働センター2階会議室
(三鷹市下連雀4-17-23)

講師 NPO法人 共生社会をつくる性的マイノリティ支援全国ネットワーク
代表理事大賀一樹氏、理事丸山まさよし氏

対象 三鷹市在住、在勤、在学、在活の方

費用 無料 **定員** 60名

申込 電話、メール、QRコードでみたかボランティアセンターに必要事項
(名前・住所・電話番号)を伝えて申し込む。

※当日会場に来られない方向けにZoom配信を行います。

Zoom希望の方は、メールアドレスもお伝えください。

申込締切 2月3日(金)



主催 三鷹市社会福祉協議会(みたかボランティアセンター)

講師 ^{たいがかずき}
大賀一樹氏

1988年、島根県生まれ。公認心理師、臨床心理士であり、専門は臨床心理的地域援助としてのLGBTQ+コミュニティ支援。Xジェンダー／ノンバイナリー（身体的性に関係なく自身の性自認・性表現に「男性」「女性」といった枠組みをあてはめようとしないセクシュアリティ）であることをオープンにし、LGBTQ+当事者・支援者・研究者として活動。自治体の男女共同参画センターや大学機関などで性の多様性に関する講師・講演活動に取り組んでいる。



講師 ^{まるやま}
丸山まさよし氏

1984年生まれ、福岡県出身。子どもの頃から性別の違和感と女性への恋愛感情を「ないもの」にして苦しんだが、30代に入り自らの性自認と性的指向を受け入れ、生きている実感を少しずつ取り戻す。都内男女平等参画センター勤務を経て自治体などでのLGBTQ・性的マイノリティ相談支援に携わる傍ら、2016年より多摩地域を中心にLGBTQと理解者の居場所づくり、トランスジェンダーで保護者のピアサポートや啓発活動などを続ける。

三鷹市市民協働センターへの行き方

【バスのご案内・小田急バス】

■ JR 三鷹駅南口より

- 三鷹駅より約1km / 徒歩：約15分
- ②番のりば（鷹56） 調布駅北口行き
八幡前・芸術文化センター前下車 徒歩5分
- ③番のりば（鷹65） 深大寺・神代植物公園行き
- ⑤番のりば（鷹51） 国際基督教大学・調布駅北口・武蔵小金井駅南口・大沢・大沢十字路行き
- ⑦番のりば（鷹54） 仙川・晃華学園東・杏林大学病院・新川団地中央行き 八幡前下車 徒歩3分

■ 京王線 調布駅北口より

- ⑫番のりば 三鷹駅行き
八幡前・芸術文化センター前下車 徒歩5分

■ 京王線 仙川駅北口より

- ①番のりば 三鷹駅行き
八幡前下車 徒歩3分

■ JR 吉祥寺駅南口より

- ②番のりば 新宿駅西口行き
八幡前・芸術文化センター前下車 徒歩5分

■ JR 武蔵境駅南口より

- ②番のりば 新宿駅西口行き
八幡前・芸術文化センター前下車 徒歩5分

※三鷹市市民協働センターへのご来館は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。



制作：NPO法人みたか市民協働ネットワーク Map作成：株式会社ヴィプラント（2020年4月1日現在）

申込・問合せ先

みたかボランティアセンター 三鷹市上連雀8-3-10

電話 0422-76-1271 fax 76-1273

E-mail chiiki@mitakashakyo.or.jp

注) 新型コロナウイルスの感染拡大により、開催が難しいと判断した時は講座を中止する場合がありますのでご了承ください。

申込専用
フォーム ↓

